

福島大学大学院 経済学研究科

本研究科は経済学・経営学の専門的学識と研究能力を修得した高度職業を養成することをめざし、経済学専攻と経営学専攻の2専攻・4コースから成り立っています。

2010年度からはじまった新カリキュラムのもとでは、主に社会人の方々を念頭においた実務的・応用的能力の育成を主とする「実務家・特定課題研究」モデルを新規に設定しました。この履修モデルの特徴は、修士論文を必修の修了要件とはせず、企業などに勤めている社会人の方がレポート作成や調査などの実習を積み重ね、職業経験・実務経験などと関連した特定課題について研究レポートを作成して修了するモデルです。従来の修士論文を執筆するコースと並んでおり、適性に応じてどちらかの履修モデルを選択します。そのほか、社会人のリカレント教育に対応すべく、郡山教室での開講や、昼夜開講体制、長期履修制度も整備し、またビジネス・経済分野の最前線で活躍されている外部講師による講義科目の充実も図っています。

■経済学・経済史コース

このコースは経済学の理論と実証研究のための手法、および歴史的視点に基づいた経済的認識を深めるためのコースで、変化の激しい現代経済の諸問題に対して、経済学の理論的な視点から企画・政策立案ができる人材育成を目標としています。

■国際経済経営コース

このコースは、グローバル経済の現状と発展方向、そのなかでの企業の戦略動向、これらを経営学・経済学の両方の視点から研究するという特色を有するコースです。経済学・経営学関連科目が配置されています。

■地域経営経済コース

このコースは、地域企業の動向を踏まえた地域振興・地域づくりの研究、また地域の政治と経済の動向を踏まえた地域企業の戦略的展開の研究、および地域企業や自治体など地域社会の現場の諸問題の研究、これらのニーズに応えるものです。経済学・経営学関連科目が配置されています。

■経営管理コース

このコースは、経営学と会計学を両輪として、企業経営に関する諸問題についての理論的な思考能力と実践的なマネジメント能力を身に付けさせることを目標とします。高度な問題解決能力をもつビジネスリーダーやマネジャーを養成するとともに、会計スペシャリストの養成をめざします。また、高度な教育能力を持つ高等学校の商業科教員の養成や、現職商業科教員の再教育および中小企業支援機関職員の育成にも対応します。

■平成23年度入試日程

入試種別	出願期間	試験日
○ 一般入試Ⅱ期 ○ 社会人特別入試Ⅱ期 ○ 修士再履修特別入試	平成22年 12月10日(金) ～16日(木) 午後5時まで	平成23年 2月10日(木)

受講申込方法

- お申込期間 平成**22**年**11**月**1**日(月)～(定員に達し次第締切)
- お申込方法 **受講申込書のコピー**に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送で申し込んでください。
申し込みを受け付けた方には、振込先を記載した受付票を送付しますので、期間内に受講料を振り込んでください。
- お問い合わせ先 **福島大学 経済経営学類事務担当 TEL.024-548-8353**

個人情報のお取り扱いについて

申し込み時にご記入していただきました個人情報については、福島大学で厳重に管理し第三者に開示・提供されることはありません。

福島大学特別公開講座「市場を創造する中小企業」受講申込書

フリガナ 受講者氏名						性別 男□ 女□	
						年齢 才	
・受講受付票 送付先住所〒							
・連絡先 電話番号TEL. - - FAX. - -							
ご職業		☐会社経営・自営業☐会社役員☐会社員☐専門職(税理士等) ☐学生(学校名) ☐無職☐その他				該当箇所にチェックを 入れて下さい。	
懇談会 受講いただく皆様の親睦をはかっていただくため、懇談会を開きます。 参加・不参加のどちらかを○で囲んでください。							
日時 12月4日(土) 17:00～ 参加費 無料 参加・不参加							
大同生命 使用欄		支社コード				受付振込受講票入力	
		職員コード・代理店コード				福島大学 使用欄	

市場を創造する 中小企業

“創意”“工夫”“チャンスを活かす力”を磨くには ——

福島大学経済経営学類
大学院経済学研究科

市場を創造する中小企業

——“創意”“工夫”“チャンスを活かす力”を磨くには——

講座 趣旨

福島大学経済経営学類・大学院経済学研究科は、大同生命保険株式会社による支援を得て、本年度で4回目となる特別公開講座を開催いたします。

2002年から07年にかけての景気回復期と言われた時期においても、大企業が収益力を回復する一方で、中小企業はかろうじて黒字という低水準にとどまりました。その背景として、製造業部門では途上国との価格競争の激化、非製造業部門では高齢化・人口減少による市場の縮小があげられています。

今年6月に、「中小企業憲章」が閣議決定されました。この憲章において、国内では、少子高齢化、経済社会の停滞などにより、将来への不安が増しているだけに、その不安解消を目指す分野では市場の成長が期待できるとして、中小企業の力がこれらの分野で発揮されることで、日本が世界に先駆けて未来を切り拓くモデルを示すことができると述べています。

「ピンチを乗り越えて」は今年の中小企業白書の副題ですが、中小企業は今までも70年代のオイルショック以降の様々な難局を乗り越えてきました。乗り越えるバネとして「創意と工夫」がありました。そして、今、「縮小傾向」と言われる市場にも多くのチャンスが潜んでいます。本講座では、経営コンサルタント、地方企業の経営者、税理士、大学教授という多彩な講師陣が「中小企業が市場を切り拓いていくために、“創意”・“工夫”・“チャンスを活かす力”をどのように磨いていくか」を講義いたします。

中小企業経営者、幹部の皆様や、中小企業とビジネス関係を持っておられる方々の積極的なご参加をお願いいたします。

日時

●開催日 平成22年12月4日(土)・
12月11日(土)

●定員 99名

●受講料 3,000円(資料代を含む)

●開催場所 コラッセふくしま(5階研修室)

TEL 024-525-4089

〒960-8053

福島県福島市三河南町1番20号

●JR福島駅(東北新幹線、東北本線、奥羽本線)西口より徒歩3分

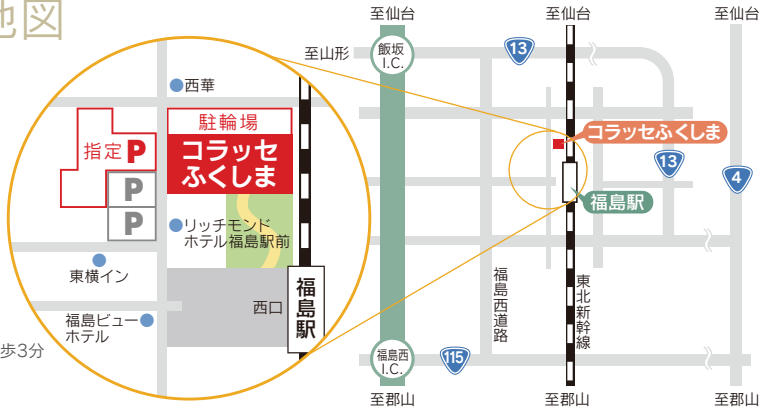
●東北自動車道 福島西IC、飯坂ICから車で約15分

●駐車場/コラッセふくしま有料駐車場利用可

(30分まで無料、以降30分毎100円※共通駐車サービス券が使用可能)

近隣に有料駐車場(民間)あり(30分100円～150円)

地図



講座 内容

日 程	前・後	時 間	テ ー マ	講 師
第1回 12月4日(土) 5階研修室	前半	13:00～ 14:30	「成功する製品開発とは」 ～地元資源を活かしたモノづくりとインターネットの活用～	経営コンサルタント (中小企業診断士) 竹内 幸次
	後半	14:50～ 16:20	「地方企業だからできた市場の創造」 ～日本初の“卵かけごはん専用醤油”が大ヒット～	株式会社吉田ふるさと村 代表取締役専務 高岡 裕司
		17:00～ 19:00	懇談会【講師の方々も出席予定です】 会場：ホテルサンルートプラザ福島	
第2回 12月11日(土) 5階研修室	前半	13:00～ 14:30	「社長の行動が未来を変える」 ～チャンスを確かなものに～	鈴木洋敬(ひろたか)税理士事務所 所長税理士 鈴木 洋敬
	後半	14:50～ 16:20	「ブランド化で市場を創造する」 ～埋もれた地域資源を掘り起こす～	福島大学経済経営学類 教授 西川 和明

講師紹介

株式会社スプラム(神奈川県横浜市)

代表取締役社長

竹内 幸次

(経済産業大臣登録中小企業診断士)

プロフィール

数多くの講演と研修を行っている経営コンサルタントであり、独立開業してから15年だけでもその回数は優に1,100回を超える。また、講師を担当した神奈川県商工会連合会の創業塾が2008年度創業塾満足度全国1位を獲得している。

マスコミにもよく登場しており、ラジオ福島でも聞くことのできるTBSの「生島ヒロシのおはよう直線」にも時々登場し、切れ味のある解説で評価が高い。

コンサルティング分野は、起業に関するコンサルティング、中小企業経営(製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業等)、インターネットショップの開設の仕方等IT関連、ベンチャー企業等のスタートアップ時コンサルティング・・・などで、今まで1,469社のコンサルティング実績がある。

1962年 生まれ

1986年4月 大学卒業後東証1部上場商社勤務

1995年7月 経営コンサルタントとして開業

1997年9月 コンサルタント会社として有限会社スプラム設立

1998年7月 株式会社スプラムに組織変更 現在に至る

全国中小企業団体中央会 組合情報ネットワーク事業選考委員、財団法人東京都中小企業振興公社専門家派遣事業支援専門家など公職多数。

鈴木洋敬(ひろたか)税理士事務所

所長税理士

鈴木 洋敬

プロフィール

- ・東北税理士会税務支援対策部委員
- ・東北税理士会福島県支部連合会税務支援対策部部長
- ・東北税理士会福島支部税務支援部委員長
- ・社団法人福島青年会議所 副理事長

1971年 福島県生まれ

1994年 東京経済大学経営学部経営学科卒業

1996年 税理士試験合格

同 年 福島市の寺田一男税理士事務所
(現 税理士法人 寺田共同会計事務所)入所

1998年 税理士登録

2005年 伊達市にて独立開業 現在に至る

TKC全国会

TKC全国会は、租税正義の実現と関与先企業の永続的繁栄に貢献することを目的として結成された、わが国最大級の職業会計人集団(1万名超の税理士、公認会計士のネットワーク)です。

ご挨拶

寄附講座開設にあたって

当社は、平成14年の創業100周年を機に、平成21年までの8年間、寄附講座を開設してまいりました。

受講されたみなさまから大変ご好評いただきましたことから、福島大学様、TKC全国会様のご協力のもと、社会貢献活動の一環として本年も寄附講座を開設させていただきます。福島大学様では、今年で4回目の開催となります。本講座は、理論と実践を織り交ぜた講義テーマを設定し、中小企業経営者のみなさまに、経営・

株式会社吉田ふるさと村(島根県雲南市)

代表取締役専務

高岡 裕司

プロフィール

第3セクターといえど赤字経営が当たり前と言われるなか、(株)吉田ふるさと村は黒字経営でしかも配当まで出すという、型破りの第3セクターである。

2002年に発売した卵かけごはん専用醤油“おたまはん”が大ヒット。8年間の累計出荷本数は200万本を達成した。

高岡氏は84年に(株)吉田ふるさと村の設立に携わるために広島県から帰郷。85年に設立と共に入社。トラックに杵・臼と米を積んで早朝に出かけ、スーパーマーケットの駐車場でもちつきしながら米のデモ販売をしては深夜に帰宅というハードな草創期もあった。“おたまはん”は、地元の養鶏業者が「卵が売れるいい方法はないだろうか」と相談を持ち込んできたことが開発のきっかけとなった。

同地では、“おたまはん”発売時から毎年“卵かけごはんシンポジウム”を開催し、多くの参加者を集めて観光にも一役買っている。最近、卵かけごはんの食堂もオープンさせた。

1957年 生まれ

1976年 高校卒業後、大学時代は東京。就職後は広島県で暮らす

1984年 (株)吉田ふるさと村設立準備のため帰郷

1985年 (株)吉田ふるさと村設立・社員として就業

1986年 部長就任

1989年 取締役部長就任

1990年 取締役常務就任

2005年 専務取締役就任

2010年 代表取締役専務就任 現在に至る

福島大学経済経営学類 教授

地域ブランド戦略研究所 所長

西川 和明

(経済産業大臣登録中小企業診断士)

プロフィール

大学で「中小企業経営論」を担当するかたわら、中小企業診断士として実際に企業やNPOの診断も手がけている。政府の貿易投資振興機関であるジェトロおよび通産省勤務の経験から「グローバルな視点から中小企業経営を考える」を研究テーマにしており、書籍や論文で研究成果を発表している。最近では、このような研究成果が認められて、今年7月に日本人として初めて中国大連市政府の企業誘致アドバイザーに就任した。大連市は中国進出を希望している日本のハイテクベンチャーや中堅・中小企業の橋渡し役として期待している。

1951年 鹿児島県生まれ

1974年3月 青山学院大学法学部公法学科卒業

1974年4月 日本貿易振興会

(ジェトロ、現独立行政法人日本貿易振興機構)入会

1988年12月

～1991年3月 通商産業省貿易局課長補佐

2000年4月 福島大学経済学部教授に就任 現在に至る

財団法人国際貿易投資研究所客員研究員

中国大連市政府企業誘致アドバイザー

福島大学地域ブランド戦略研究所所長

福島県卸売市場審議会会長

福島県評価委員



大同生命保険株式会社

本社(大阪)〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目2番1号
(東京)〒105-0022 東京都港区海岸1丁目2番3号

<http://www.daido-life.co.jp/>